

学習指導要領コードについて (文部科学省「教育データ標準」(第1版)の公表)

初等中等教育局
学びの先端技術活用推進室



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

初等中等教育における教育データ標準化

- ✓ 教育データに関して、現時点では先進自治体・学校等が調査研究を行っている段階であり、収集方法、活用方法に様々なバラエティがあり、全国の学校における教育データの収集・利活用にコンセンサスがある状況にはない。
- ✓ 一方、「GIGAスクール構想」により小・中学校等の1人1台端末導入が加速し、データの収集・活用に関して一定のルールが必要な緊急の状況がある。
- ✓ このため、教育データ全体の将来的な展望を視野に入れつつも、まず、教育データ標準の枠組みの提示と学習データの起点としての「学習指導要領コード」を「教育データ標準」(第1版)として10月16日に公表。
- ✓ 今後、これまで制度等に基づき学校現場において普遍的に活用されてきたデータ等の標準化(※)について、来年春を目途に「第2版」として公表できるよう検討を進める。また、活用結果を見ながら、必要があれば改訂を行う。
※学校コードなど統計で活用できるデータや学校健診情報などに関するデータの標準化を想定

標準化の枠組み

- データの標準化は、教育データの相互流通性の確保が目的であるため、あらゆる取得できる可能性のあるデータを対象に行うのではなく、全国の学校、児童生徒等の属性、学習内容等で共通化できるものを対象とする。
- 教育データを、①主体情報、②内容情報、③活動情報に区分する。
 - ① 主体情報 … 児童生徒、教職員、学校等のそれぞれの属性等の基本情報を定義。
 - ② 内容情報 … 学習内容等を定義。(「学習指導要領コード」など)
 - ③ 活動情報 … 何を行ったのかを定義。(狭義の学習行動のみだけでなく、関連する行動を含む)



教育データ標準の枠組み

①主体情報



【児童生徒情報】
性別、生年月日、
在席校、学年 等



【教職員情報】
免許、勤続年数等



【学校情報】
児童生徒数、学級数、
教職員数 等

今回、学習指導要領コードを
文部科学省「教育データ標準」
(第1版)として公表

②内容情報



学習分野（分類）	学習分野に関する情報（学習指導要領コードを含む）
教育的な特徴	想定する学習者、タイプ(解説文・図表・演習)等の情報
権利に関する情報	知的所有権や利用条件の情報
.....

③活動情報

A 生活活動	生活に関する行動の記録 学校の出欠、健康状況等
B 学習活動	学習に関する行動の記録 学習記録、成果物の記録、成績・評価情報
C 指導活動	指導に関する行動の記録 指導分野の記録等

学習指導要領コードの公表

- ✓ 令和2（2020）年10月16日、文部科学省「教育データ標準」（第1版）として小・中・高の最新版学習指導要領分を公表。そのほかの部分もコード化が完了次第順次公表。
- ✓ GIGAスクール構想の加速化を受け、できる限り早期に活用できるように、教材事業者等が活用しやすい形（Excel形式,CSV形式）で文科省ホームページにデータを掲載。

（学習指導要領のコードの公表スケジュール）

- 10月 小・中・高等学校（最新版の学習指導要領分）
- 11月予定 小・中・高等学校（前回改訂版の学習指導要領分）
- 12月予定 幼稚園・特別支援学校（最新版と前回改訂版の学習指導要領分）

コード表

学習指導要領テキスト	コード
B 生命・地球	8260233200000000
(1) 身の回りの生物 身の回りの生物について、探したり育てたりする中で、それらの様子や周辺の環境、成長の過程や体のつくりに着目して、それらと比較しながら調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	8260233210000000
ア 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。	8260233211000000
(7) 生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあること、また、周辺の環境と関わって生きていること。	8260233211100000
(4) 昆虫の育ち方には一定の順序があること、また、成虫の体は頭、胸及び腹からできていること。	8260233211200000
(7) 植物の育ち方には一定の順序があること、また、その体は根、茎及び葉からできていること。	8260233211300000
イ 身の回りの生物の様子について探究する中で、差異点や共通点を基に、身の回りの生物と環境との関わり、昆虫や植物の成長のきまりや体のつくりについての問題を見だし、表現すること。	8260233212000000
(2) 太陽と地球の様子 太陽と地球の様子との関係について、日なたと日陰の様子に着目して、それらと比較しながら調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	8260233220000000
ア 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。	8260233221000000
(7) 日陰は太陽の光を遮るとでき、日陰の位置は太陽の位置の変化によって変わること。	8260233221100000
(4) 地球は太陽によって暖められ、日なたと日陰では地球の暖かさや湿り気の違いがあること。	8260233221200000
イ 日なたと日陰の様子について探究する中で、差異点や共通点を基に、太陽と地球の様子との関係についての問題を見だし、表現すること。	8260233222000000

学習指導要領コード 活用イメージ①：教科書・教材等の連携

- ▶ 学習指導要領をキーにして、各民間事業者のデジタル教科書・教材ツール・学習ツールや、博物館のデジタルアーカイブを関連付けすることができる。

学習指導要領（小学6年社会）

3 内容の取扱い

(2) 内容の(2)については、次のものを取り扱うものとする。

ウ アの(ア)から(コ)までについては、例えば、次に掲げる人物を取り上げ、人物の働きを通して学習できるよう指導すること。～略～ 織田信長…

学習指導要領コード 822026523200000

学習指導要領コードで自動的に連携

A社
デジタル教科書



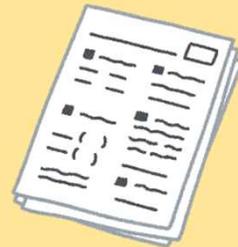
822026523200000

B社 学習ツール
(デジタル教材)



822026523200000

C社 学習ツール
(デジタル問題集)



822026523200000

博物館
デジタルアーカイブ



822026523200000

① デジタル教科書の該当ページを「ポチッ」

② 関連する教材・問題が自動的に表示

③ 問題解答

④ 解答に関連する資料が表示される

※教材等の各事項には学習指導要領コードが複数付与される場合もあり、常に1対1となるものではない。
(各事項ごとに学習指導要領コードをタグづけして活用するイメージ)

学習指導要領コード 活用イメージ②：教材等のデータベース化

- ▶ 国や教育委員会・研修センター等で作成した各種手引き・副教材・研修教材・指導案例等に学習指導要領コードを付与
- ▶ 学習指導要領の該当箇所をクリックすれば、関係する資料が一覧的に表示



学習指導要領のコード付与の考え方

学習指導要領の冒頭から順番に16桁のコードを割り振る。
その際、学校種、教科、学年等の検索が容易となるように桁に一定のルールを設ける。

8 2 6 0 2 6 3 XXXXXXXXXX 0

第1桁 第2桁 第3桁 第4桁 第5桁 第6桁 第7桁 第8桁～第15桁 第16桁

桁	区分	考え方
第1桁	告示時期	最初の学習指導要領（昭和22年）を「0」とし、全面改訂の時期毎にコードを割り当てる。（平成29～31年改訂は「8」）
第2桁	学校種別	幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の区分で分類。
第3桁	教科	総則及び教科等を規定する。
第4桁	分野・科目・分類	小学校及び中学校の分野、高等学校の科目を規定し、分野単位、科目単位にコードを割り当てる。
第5桁	目標・内容・内容の取扱い（大項目）	各教科等の大項目の「目標」「○○の目標及び内容」「○○の指導計画の作成と内容の取扱い」等にコードを割り当てる。
第6桁	学年・段階	学年及び段階を規定する。
第7桁	目標・内容・内容の取扱い（小項目）	教科及び分野・科目・分類ごとに設定されている「目標」「内容」「内容の取扱い」等の区分を規定する。
第8桁～第15桁	細目	冒頭から順に、階層ごとに桁を割り当て、コードを割り振る。
第16桁	一部改正	第1桁で示す各告示時期において行われた一部改正の状態を表す。

学習指導要領のコード化により想定される効果

	想定される効果
各学校	学年間・教科等間を見渡したカリキュラム・マネジメントの推進 (環境教育、道徳教育、情報活用能力の育成など)
教育委員会 教育センター	①開発した指導資料、副教材のデータベース化 ②教員研修の講座や研修履歴のデータベース化など
文部科学省 国立教育政策研究所	①国で開発した指導資料や教材のデータベース化 ②全国学力・学習状況調査等の問題や指導案例のデータベース化 など
教員養成大学	①学習指導要領と紐づけた教職科目の設置 ②学習指導要領と紐づけた研究業績の確認など、教職課程認定の簡略化
博物館・図書館・ 公文書館等	博物館等で整備されているデジタルアーカイブと学習指導要領との紐づけ
教科書発行者 教材会社	①発行した教科書や副教材(含:デジタル教材)のデータベース化 ②各種指導の参考書や指導資料のデータベース化 など